

福島退公連 会報

発行日 令和 6 年 (2024 年) 10 月 20 日
 発行者 室 井 勝
 発行所 福島県退職公務員連盟
 〒960-8043 福島市中町 5-21 (消防会館)
 TEL・FAX 024(522)0612
 URL <https://fukushima-taikouren.com>



県退公連「福島大会」開催 日時 令和6年9月5日(木)午後1時～ 場所 福島市 バルセいいざか

残暑の中、県内17支部会員等約260名参加のもと、下記のスローガンを掲げ第63回福島県退職公務員連盟「福島大会」が開催されました。

【大会スローガン】

- ◇超高齢社会・人口減少社会に対応する社会保障制度の構築
- ◇公務の特殊性及び高齢者・女性の就労促進に配慮した年金制度の確立
- ◇組織の拡充・強化と活性化の推進及び社会貢献活動への積極的な参加
- ◇東日本大震災からの復旧・復興の促進と避難会員との連帯

大会は、実行委員長の齋藤文和福島支部長の開会のことばで始まりました。

国歌・日公連のうた斉唱、物故者への黙とう、われらの信条・大会スローガンの朗読に続き、室井会長から挨拶がありました。

《室井会長挨拶の要旨》

- コロナ禍で、平成30年開催の「安達大会」以来6年ぶりの県大会の開催
- 能登半島地震の義援金募金協力への御礼
- 福島県知事をはじめ多くのご来賓への謝辞
- 福島支部の実行委員ならびに関係役員の皆様へのご尽力に対する感謝と御礼
- 各支部役員・会員の皆様の日頃の組織活動の基本である、年金・医療・介護等の社会保障制度の充実と社会貢献、組織強化、親睦等への積極的な取り組みに深く感謝
- 13年が経過した東日本大震災からの一日も早い復旧・復興を強く希求し、被災、避難会員と連携し継続した取り組み

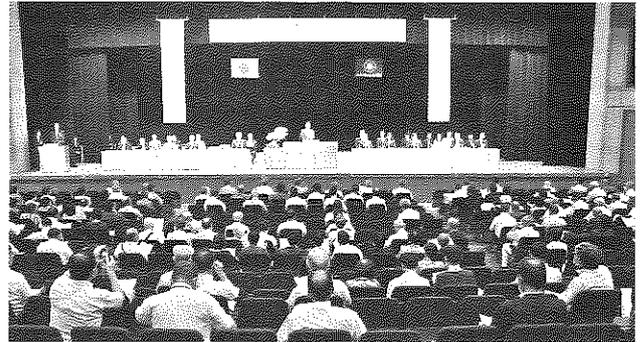
《表 彰》

〈退任役員表彰〉

- 前副会長・前郡山支部長
富永 孝夫氏(H30～R 5 在任6年)
- 前会津坂下支部長
高久 庄三氏(H23～R 5 在任11年8か月)

〈組織強化支部表彰〉

- 令和5年度会員数増員達成支部
東白川支部



〈来賓祝辞・祝電披露〉

多くのご来賓のご臨席をいただき、福島県副知事佐藤宏隆様、衆議院議員亀岡偉民様、参議院議員星北斗様、衆議院議員金子恵美様、参議院議員森まさこ様、県会議長西山尚利様よりご祝辞をいただきました。また、日公連会長をはじめ、多くの方々よりメッセージをいただきました。

《講 演》

演 題 「ふくしまのいま

～現状から未来へ～

講 師 福島県企画調整部政策監

佐藤 安彦氏

- 東日本大震災・原子力発電所事故
地震・津波・原発事故による被害、県農林水産物の放射性物質検査、避難指示区域の居住状況、住民帰還意識調査等について
- 福島イノベーション・コースト構想
福島ロボットテストフィールド、福島水素エネルギー研究フィールド、東日本・原子力災害伝承館等について
これからの福島国際研究教育機構について
- 最後に「私の夢」として、日本地図に「イノベーション・コースト」と入れたい。
「私にとってのありたい福島」
『危機意識』『挑戦』『希望』

「福島大会」決議に続いて、次期開催支部の成田正良北会津支部長から挨拶がありました。

次回大会は、令和8年度会津方で開催されます。

「みんなで歌おう」では、「花は咲く」を全員で合唱し、万歳三唱、閉会のことばで大会は盛会裏に終了しました。

今年度の夏季要望活動実施

—我々の要望事項を本県選出国會議員へ—

日本退職公務員連盟は、日公連新聞で既報のとおり、8月に松本剛志総務大臣に鴨下会長が、武見敬三厚生労働大臣には小松専務理事が今年度の「社会保障制度改革に関する」要望事項5項目を説明し要望活動を実施しております。

福島県退職公務員連盟としては本県選出の国会議員に対して、各議員の地元事務所等を訪れ、夏季要望活動を実施しました。

福島支部では8月22日に齋藤文和支部長と川崎康宏事務局長が亀岡偉民衆議院議員、金子恵美衆議院議員の事務所を訪問し、それぞれ秘書に要望書を手渡しました。

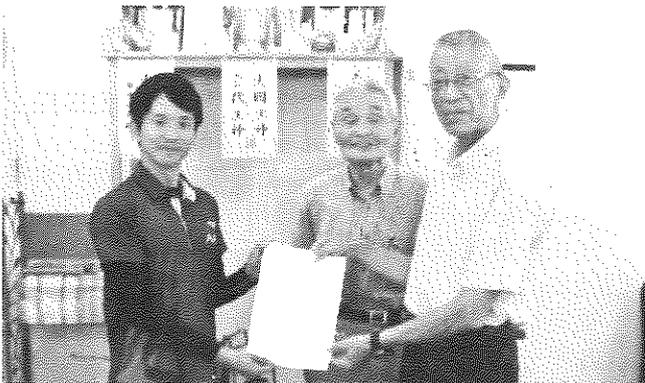
郡山支部では8月27日に村上光市支部長と吾妻伸介年金部長・小林伸行事務局長が根本匠衆議院議員、星北斗参議院議員の事務所を訪問し、それぞれ秘書に要望書を手渡しました。9月2日には馬場雄基衆議院議員の事務所を訪問し、馬場議員に直接要望しました。

岩瀬支部では8月2日に佐々木光治支部長と佐浦雅明副支部長・安藤勇司事務局長が玄葉光一郎衆議院議員の事務所を訪問し、玄葉議員に直接要望しました。

白河支部では8月5日に佐藤正弘支部長と石川政彦事務局長が上杉謙太郎衆議院議員の事務所を訪問し、上杉議員に直接要望しました。

会津連絡協議会では協議会長成田正良北会津支部長をはじめ矢部宥一耶麻支部長、伊藤政憲西会津支部長、佐藤孝信会津坂下支部長、山口健大沼支部長、星人文南会津支部長、北会津支部女性部長、会津坂下支部女性部長、協議会庶務・会計の10名で8月21日に菅家一郎衆議院議員、小熊慎司衆議院議員の事務所を訪問し、菅家議員には直接要望し、小熊議員には秘書に要望書を手渡しました。

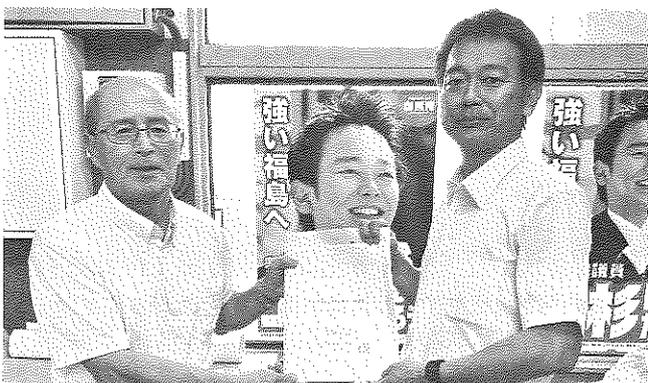
いわき支部では8月2日に草野義教支部長と団野勝一事務局長が吉野正芳衆議院議員、森まさこ参議院議員の事務所を訪問し、それぞれ秘書に要望書を手渡しました。



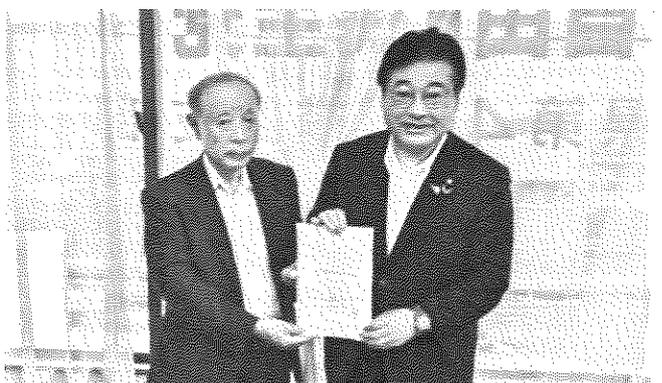
馬場雄基議員に要望



玄葉光一郎議員に要望



上杉謙太郎議員に要望



菅家一郎議員に要望

支部
これから

事務局長1年目

相馬支部 事務局長 山 邊 彰 一

相馬支部事務局長として今年度より務めていますが、未だ職務内容がよく見えていません。前事務局長に助けをいただきながら、動き始めたところです。先日は、初めて「福島大会」に参加させていただきました。コロナ禍で開催できずに過ごしたこともあり、退職以来の大会参加でした。南相馬市出身の佐藤安彦県企画調整部政策監のご講演は何度も聞きながら拝聴いたしました。県内各地の会員の皆様に現在の相双地区、これからの相双地区をご理解いただく良い機会になったものと感じました。

さて、相馬支部の現状を報告しながら、本原稿を進めたいと思います。

1. 会員数の推移

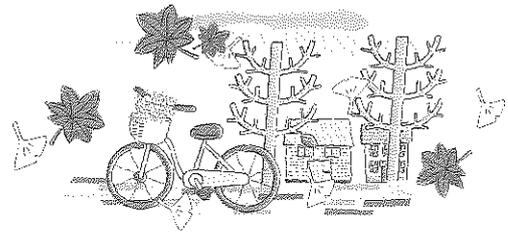
平成24年度には、355名の会員が在籍しておりましたが、平成30年度には261名、令和6年度は170名となっています。会費免除となる満90歳以上の高齢会員によるものが多くありますが、退会者が複数名数えられます。それに対し、新会員は3名という状況です。定年延長やコロナ禍にあり、勧誘が機能的に進められなかったという要因が考

えられます。

2. 支部活動

これまで、定期的な活動として、年金部の年金学習会(32名参加)、福祉部の年2回のパークゴルフ大会(延べ23名参加)、女性部と原町方部による寄せ植え(16名参加)などがあり、会員相互の交流を深めています。今年度は、「そば打ち教室」を新たに計画中です。

支部会員の高齢化と新会員の減少による活動の難しさがありますが、できることを無理なく進めていきたいと思っています。次期会員となる、現役教職員の賛助会員数が502名と多数おりますので、組織活動内容を周知しつつ、支部活動の充実に努めていきたいと考えています。



You愛

令和の活動を振り返って

伊達支部 女性部長 橋 本 美枝子



伊達支部女性部の活動は、秋に福祉部との合同で、会員の研修と親睦を図る合同研修会を行っています。コロナ禍で中止となった年もありましたが、これまでの活動内容を紹介します。

まず、令和元年。講師に福島新体操クラブ主宰の水戸眞由子先生を迎え、「前頭葉を枯らさない」というテーマで、前半は講義、後半は実技を行いました。実技では、前頭葉を刺激する運動を紹介していただき、実際に自分で身体を動かしたことで2・3歳若返り、得した気分になりました。その後、豪華なお弁当を食べて親睦を深めました。

令和2年、3年はコロナ禍で残念ながら中止。

復活した令和4年。小春日和の穏やかな天候のもとで、パークゴルフを楽しみました。経験者の会員からボールを打つコツについて指導を受け、軽く練習してからスタート。芝生の上を歩くので、ストレスの解消効果が期待できる有酸素運動です。

心地よい汗をかいた後は、楽しみな豪華なお弁当。久しぶりに再会できた喜びを分かち合いました。

令和5年は歴史探訪の研修。桑折町教育委員会主任学芸員の井沼千秋様を講師に迎え、国指定史跡西山城をめざしました。西山城からの展望は、紅葉満開の霊山、阿武隈川が流れ稲穂が実る伊達平野、福島県の信夫山まで見渡せ、しばし城主の気分になりながら、歴史ある風景を眺めました。その後、地元の美味しい食事やクラフトビールに舌鼓をうちながら、大いに会話が弾みました。

そして令和6年。今年度はそば打ちを計画しています。年を重ねるごとにそばの美味しさを感じますが、自分で打ったそばは格別な味になるのではないかと、今から心はずみます。

こうして見ると、活動の最後は食べることで締めくくっています。食は、自分自身の満足感と会員同士の親睦を図る大事な鍵になっています。食の持つ力を生かし、「退公連に入って得した、満足した」と思える活動を進めていきたいと思っています。

令和6年度 会員構成表

支 部 名	令和6年度会員数			職種別会員数						5年度 対前年 新入会員 準会員 賛助会員	5年度 対前年 新入会員 準会員 賛助会員	5年度 対前年 新入会員 準会員 賛助会員	5年度 対前年 新入会員 準会員 賛助会員
	総 数	男	女	教 職	県 職	市町村	警 察	消 防	国交その他				
伊 達	192	134	58	167	21	3	1			211	-19	0	403
福 島	813	623	190	439	312	2	60			872	-59	18	883
安 達	242	140	102	234	7		1			258	-16	6	504
郡 山	469	333	136	417	27	14	10		1	498	-29	7	1,205
岩 瀬	149	104	45	145	1	2	1			163	-14	7	497
田村地区	12	10	2	10		1			1	14	-2	0	0
石 川	123	76	47	122	1					129	-6	1	184
白 河	235	137	98	227	4	3		1		248	-13	3	545
東白川	85	66	19	80	2		3			92	-7	1	127
北会津	473	292	181	444	12		11		6	505	-32	4	762
耶 麻	106	67	39	101	2	2	1			129	-23	1	0
西会津	84	54	30	34	1	42	3	4		88	-4	0	76
会津坂下	83	48	35	47	6	29			1	86	-3	1	257
大 沼	116	60	56	114	2					128	-12	3	105
南会津	121	76	45	105	8	4	2		2	128	-7	2	140
いわき	582	331	251	527	15	11	21		8	633	-51	1	1,318
双 葉	146	95	51	144	1		1			151	-5	2	0
相 馬	170	132	38	166	3	1				192	-22	3	502
合 計	4,201	2,778	1,423	3,523	425	114	115	5	19	4,525	-324	60	7,508
前年度数	4,525	2,978	1,547	3,800	441	124	133	6	21			125	8,261
(増減数)	-324	-200	-124	-277	-16	-10	-18	-1	-2			-65	-753

今年度8月末の会員数は4,201名で昨年度より324名の減となりました。定年制の延長で定年退職者はおらず、退職者の激減の中で、会員勧誘を進めた結果、新規会員は60名となりました。また、今年度も退会会員178名、物故会員206名と多かったことにより減員となりました。

+++++ 【事務局だより】 +++++

「日公連 東北・北海道地区協議会」開催
「日公連 東北・北海道地区協議会」が9月26日(木)に秋田市で開催されました。
当退公連からは室井会長と大橋事務局長が出席しました。
協議会会長の千葉宮城県退公連会長のあいさつ、

日公連の松本理事の来賓あいさつの後協議に入り、
①「65歳定年制度」開始による、新規定年退職者が不在に伴う、会の運営・活動や会員の確保などでの課題とその取り組みについて ②現行の会運営・活動上の諸課題と対応策について 各県での対応・取り組み状況をそれぞれ発表し、昨年度と同じく、各県とも悩みは同じであり、危機意識を持って対応していくこととしました。



贈るは、
この手は、
天道の味、
熱湯の夜、
おまの夜

福島県退職公務員連盟の皆さまには、特別条件でお歳暮ギフトをご案内しております。是非、ご検討下さい。

丸大食品株式会社仙台営業所

..... 編集後記

毎日のように猛暑日が続いた暑い夏が過ぎ、ようやく秋の気配が感じられるようになってきました。
当連盟の「福島大会」が6年ぶりに開催されました。暑い一日でしたが約260名以上の会員の参加があり、盛会裏に終了しました。
準備・運営に当たられた福島支部そして関係の皆様のご努力に心から感謝申し上げます。